

3DEXPERIENCE® SOLIDWORKS®の新機能

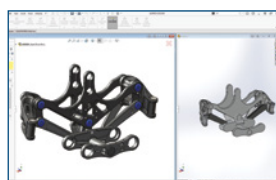


1 以前のリリースとの互換性

- 3DEXPERIENCE SOLIDWORKSの設計を古いバージョンで保存することで、古いバージョンを使用しているサプライヤーとコラボレーションできます。
- 部品、アセンブリ、図面を、最新リリースの2年前までの3DEXPERIENCE SOLIDWORKSバージョンとして保存することができます。

メリット

古いバージョンのSOLIDWORKSを使用している場合でも、他のユーザーとコラボレーションできます。



2 アセンブリ

- シルエット (Silhouette) オプションを使用してモデルをDefeatureするときにルールを適用することで、大規模なアセンブリをより迅速に簡素化できます。
- 既存の3DEXPERIENCEプラットフォームのデータ モデルを使用して、アセンブリを部品に挿入することで、SOLIDWORKSでアセンブリ後の機械加工オペレーションを表現できます。
- 不要な構成部品を即座に除外できるため、アセンブリSTEPファイルのインポートがシンプルになります。

メリット

新しいアセンブリ モデリングワークフローを採用することで、大規模なアセンブリ設計、ドキュメント作成、コラボレーションを迅速化できます。

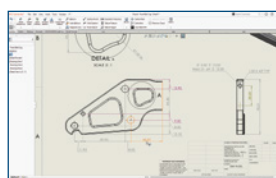


3 部品とフィーチャー

- 新しいオプションで、1つまたは複数のエンティティを選択するとすぐに寸法をプレビュー、編集できるようになり、スケッチのスピードを速めることができます。
- 直線パターンの対称 (Symmetric) オプションを使用して、双方向の対称パターンを作成できます。
- 注釈やテーブルに、ユーザー定義プロパティとして測定単位を表示することができます。

メリット

スケッチ作業をスピードアップし、設計意図をより簡単に把握、伝達すると同時に、設計にかかる工数を軽減します。

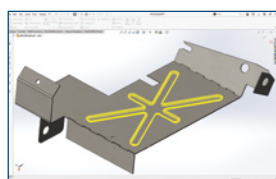


4 図面

- 拘束先が不明な寸法を適切な参照点に再接続することで、より効率的にその寸法をクリーンアップできます。
- 直列寸法の整列と図面標準への準拠が改善されたため、図面の詳細化をスピードアップできます。
- 新しいオプションを使用して、DXF™フラットパターンから非表示のスケッチを除外できます。

メリット

直列寸法のレイアウトの標準化、寸法再接続の効率化、DXF エクスポート後処理の軽減により、設計をより明確に伝達する図面を作成できます。

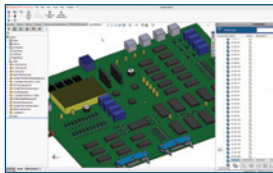


5 板金

- 角度を付けてタブが作成されたときのために、垂直にカット (Normal Cut) オプションをスロット用に搭載しているため、製造機械加工の慣行に従うことができます。
- 特定の部品と交差するタブのすべてのインスタンスに、スロットを自動的に伝播できます。
- オプションを使用して、スケッチのみでスタンプ/フォーム フィーチャーを即座に作成できるため、フォーム ツールを作成する必要がなくなりました。

メリット

板金製造の標準を遵守することで、板金製造のボトルネック発生を抑えることができます。

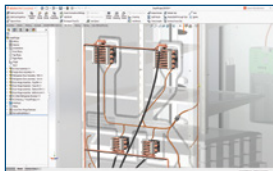


6 クラウドでのECAD-MCADコラボレーション

- 3DEXPERIENCEプラットフォームを使用して、SOLIDWORKSのMCADユーザーと、OrCADやAllegro®のECADユーザーとの間で、共通のバーチャル ツインをベースにコラボレーションできます。
- 3DEXPERIENCEプラットフォームはCircuitWorks™のIDX 3.0ファイル形式をサポートしているため、ECAD-MCADデータ交換を標準化できます。

メリット

ワークフローの簡素化とECAD-MCADデータ交換の標準化により、MCADとECADでのコラボレーションがより容易になります。

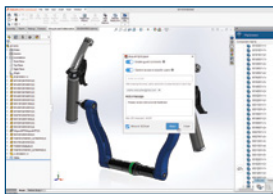


7 ルーティング

- 最新の構成部品ライブラリを3DEXPERIENCEプラットフォームのすべてのユーザーとシームレスに共有することで、古いアイテムの使用に伴う余分なコストを削減できます。

メリット

ルーティング ライブラリを制御・再利用する機能で、コストを削減。

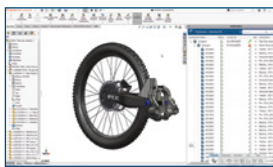


8 クラウドでの共有とマークアップ

- 社内外を問わず、SOLIDWORKS環境の誰とでもシームレスに設計を共有できます。
- 設計に直接コメントやマークアップを付けることができるため、すぐにフィードバックを得ることができます。

メリット

情報の受け手側は、3DEXPERIENCEプラットフォームをインストールしていなくても、ブラウザで共有ファイルにアクセスすることができます。

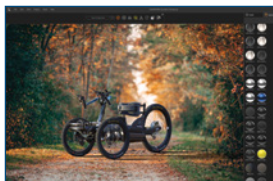


9 クラウド データ管理

- 3DEXPERIENCEプラットフォームからSOLIDWORKSファイルの場所にアクセスするためのブックマークを設定することで、SOLIDWORKSリソースを効率よく管理できます。
- 3DEXPERIENCEプラットフォームに保存する際に、複数の改訂された構成部品にリビジョン コメントを付けることができるため、設計変更を容易に伝達することができます。

メリット

SOLIDWORKSリソースをクラウドに安全に保存および管理し、SOLIDWORKS図面のリビジョン履歴を自動的に追跡します。



10 SOLIDWORKS Visualize

- インターフェイスが簡素化され、外観タイプの選択と、パラメーターの最適化が簡単になりました。
- パラメーターに合わせてテキストとテキスト マップを調整する際の制御性と忠実度が向上しました。
- 法線マップと変位マップを組み合わせ、ベクトル変位を適用することができます。

メリット

より簡単な最適化機能と、より高度なリアルライフ レンダリング機能を活用できます。

当社の3DEXPERIENCE®プラットフォームは、12業界に対応する当社ブランドのアプリケーションを強化し、業界ソリューションエクスペリエンスの豊富なポートフォリオを提供します。

ダッソー・システムズの3DEXPERIENCEは、人々の進歩を促進する役割を果たします。私たちは、企業と人が協力して持続可能な革新技術を生み出すための仮想環境を提供します。当社のお客様は、3DEXPERIENCEプラットフォームおよびアプリケーションで現実世界の「バーチャル ツインエクスペリエンス」を作ることによって、自社製品の製作、製造、ライフサイクル管理の各プロセスを再定義しています。これによって、お客様はより持続可能な世界を実現するための大きな影響力を手にしています。エクスペリエンスエコノミーの長所は、それが人間を中心とした経済であるため、全ての消費者、患者、そして市民の利益になるという点です。

ダッソー・システムズは、150カ国以上、あらゆる規模、業種の30万社以上のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。



3DEXPERIENCE®